

生物多様性 地域連携セミナー

💡「生物多様性」とは・・・様々な生き物のつながりを意味し、私たちの生活を支える基盤となっています。
生物多様性の保全によって、持続可能な経済活動を行うことができます。

本セミナーでは、“事業活動と生物多様性の繋がり”について理解を深め、今後の活動について整理するとともに、生物多様性の保全に向けた、“仲間づくり”を行います。

日時

2024年11月11日(月) 13:30~16:00
※13:00受付開始

開催場所

山口市産業交流拠点施設KDDI維新ホール
2階 204A・B会議室

参加費無料

募集期間

2024年11月1日(金) 17:00まで

定員

30組
※1社・1団体につき2名様までのご参加とさせていただきます



対象者

生物多様性の保全の取組に意欲的な企業・団体

セミナー概要

【第1部】 13:30~14:30

生物多様性に関する国と県の動向、民間企業の取組事例を紹介します

【第2部】 14:40~16:00

地域一体となった生物多様性に関する取組促進に向けた、ワークショップを行います

※セミナーの詳細・登壇講師は裏面をご覧ください

申込フォーム

URL:<https://forms.office.com/r/b5XGyieTyW>



右の二次元バーコードからお申込みいただけます。

※お申込みできない場合やその他ご質問は下部記載の連絡先までお問合せ下さい

【主催】 山口県 【協力】 中国環境パートナーシップオフィス

【お問い合わせ先】 株式会社YMFG ZONEプランニング TEL : 080-4902-2047(古谷)

セミナープログラムの紹介

【第1部】 13:30～14:30

- 13:30～ 主催挨拶
- 13:33～ 自己紹介
- 13:40～ 講話

国・山口県・企業より、
生物多様性に関する取組等
を紹介

【第2部】 14:40～16:00

- 14:40～ ワークショップ
- 15:45～ クロージング
- 15:50～ アンケート記入及び
フリータイム



講師・ファシリテーターの紹介

国の動向について/環境省 中国四国地方環境事務所

1984年環境庁（当時）入庁後、北海道から九州まで各地の国立公園や野生生物の保護管理の現場に長年勤務。インドネシア林業省生物多様性保全アドバイザー、中部地方環境事務所長等を経て定年退職し、2022年から再任用で現職。

生物多様性保全企画官

秀田 智彦



県の取組について/山口県 環境生活部 自然保護課

山口県では、2024年3月にやまぐち生物多様性センターを設置し、生物多様性の保全を促進している。北本氏は、2024年4月に自然保護課に赴任し、希少野生動植物種保護対策や外来種対策を担当している。併せて、本センターの運営に携わっている。

自然保護課 主任

北本 竜樹



企業の事例紹介/アサヒグループジャパン株式会社

広島県で唯一、環境省の自然共生サイトに登録されている「アサヒの森」を社有林として所有している、アサヒグループジャパン株式会社。和田氏はアサヒの森の価値発信や従業員主体の社会貢献「コミュニティ支援活動」のグループ推進に取り組んでいる。

事業企画部
主任

和田 紘尚



ファシリテーター/一般社団法人 環境パートナーシップ会議（EPC）

2014年よりEPCに所属し、2017年より現職。民間団体の企画について、関係するステークホルダーとのマッチングや地域の取組を紹介する交流の場の創造、SDGsを活用することによる活動の深化等を支援している。

理事・事務局長

尾山 優子

